



令和4年度 さいたま市タウンミーティング 〈開催概要〉



●開催テーマ

デジタルでシンカするさいたま市
～デジタルトランスフォーメーション (DX) の推進～

- 「さいたまデジタル八策」への意見
- 重点的に取り組んでほしい分野は？
- 配慮してほしいことは？

開催日時： 令和4年9月3日 (土)
9:30～11:00
会 場： 桜区役所
4階 大会議室A・B・C
参加者： 14名 (傍聴者0名)
市出席者： 市長
都市戦略本部デジタル改革推進部
事務局： 市長公室秘書広報部広聴課

●テーマの説明・意見交換のねらい

コロナ禍を契機に、国、地方公共団体を含めた行政全体のデジタル化の遅れが強く認識されたところです。デジタル庁が創設され行政のデジタル化が急ピッチで進められる中、本市においては、令和2年11月にDX推進本部を設置、令和3年度には、将来を見据えて中長期的にDXを推進するため、「さいたまデジタル八策」を策定し、取組を進めてきました。

タウンミーティングでは、デジタルによって、進める進化と深める深化の二つの軸でシンカするさいたま市について御意見を伺いました。



●参加者からの御意見 これら以外にも多くの御意見をいただきました。

- デジタルデバイド対策として、デジタルに不安がある方用の窓口をつくってほしい
- 二重三重のセキュリティ対策を考えてほしい
- 学校の通信環境の整備が十分ではない
- デジタルに詳しい若い人と、機械が苦手な人が交流できる場を設けてほしい
- 自治会のデジタル化を進めてほしい
- 手続きのデジタル化に重点的に取り組んでほしい
- DXによって業務の効率化が進み、どのようなことができるのかをアナウンスしてほしい
- デジタル端末を持っていない方も、DX推進の恩恵を受けられるような対応をしてほしい

●御参加いただき、ありがとうございました！



当日は様々な立場の方に御参加いただき、ありがとうございました。DXの推進は、市民一人ひとりが豊かに、自由に、これまでの手続きなどが時間をかけずに行えることが重要なことだと思います。

デジタルは、市民サービスや業務効率を高める重要なツールですので、これまで以上にスピード感を持ってDXを推進し、より利便性の高い市民サービスの提供や業務の効率化に向けて取り組んでいきます。

令和5年3月 さいたま市長 清水 勇人